

平成26年度地域密着型金融に関する通期取組状況(H.26.4～H27.3月)

当金庫は、「地域と共生し豊かな街づくりに奉仕する。」「顧客に最良の金融サービスを提供し信頼に応える。」ことを経営理念として掲げ、創業以来培ってきたお客さまとのリレーションシップをもとに、地域金融機関としての機能発揮に役職員一同本気で取組み、「地域で最も信用、信頼される金融機関」を目指しています。

平成26年度は、25年度に充実強化した企業支援態勢のもと、「顧客企業の経営改善等に資するコンサルティング機能の発揮」に一層注力するとともに、「地域の面的支援・活性化への取組強化」「地域や利用者に対する積極的な情報発信」の推進を通じて、引き続き地域密着型金融の実践に積極的に取組みました。

1. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

(1) 日常的・継続的な関係強化に向けた取組み

具体的取組策	取組状況
<ul style="list-style-type: none"> <li>定期的な支援先への訪問により改善計画のモニタリングを実施。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>経営支援先50先に対し延381回(平均7.6回/先)の訪問を行い、改善計画の進捗状況のモニタリングや課題解決に向けた指導・提案を実施。</li> <li>金融円滑化認定支援先41先に対し延282回(平均6.8回/先)の訪問を行い、実態の把握と改善計画の進捗検証を実施。</li> </ul>

(2) 目利き能力の向上

具体的取組策	取組状況
<ul style="list-style-type: none"> <li>顧客企業のライフステージ等に応じた事業ニーズに対応できるように、「目利き能力」の向上にむけた人材の育成。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>外部研修派遣:近信協主催「融資渉外研修会」(2名)、「目利き力強化と経営支援実践研修会」(2名)。兵信協主催「融資渉外能力講座」(7名)。</li> <li>通信講座受講:「法人融資渉外実践講座」(5名)、「法人融資渉外基本講座」(8名)、「目利き力養成講座」(4名)。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>成長分野(医療・福祉)及び不動産業に対する審査能力の向上。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>介護保険制度、不動産分譲について研修を実施。</li> <li>信金中央金庫等と取組んだ「医療・介護分野向け融資参入にかかる調査」についての報告会を開催。</li> <li>同報告を受け、融資担当者を対象に、同分野の課題・問題点・地域ごとの調査等について勉強会を実施。</li> </ul>

(3) ビジネスマッチングの推進

具体的取組策	取組状況
<ul style="list-style-type: none"> <li>(社)兵庫県信用金庫協会が主催する「川上・川下ビジネスネットワーク事業」への参画によるビジネスマッチングの推進。</li> <li>当金庫のWebサイト「にししんビジネスネットワーク事業」の運用と活用を通じた、顧客企業の販路拡大に向けた支援。</li> <li>営業店ビジネスマッチングのシーズ・ニーズ情報の登録及びマッチング成約の推進。</li> <li>当金庫主催(信金中央金庫協賛)の個別商談会の開催。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「川上・川下ビジネスネットワーク事業」においては、新たに3社をシーズ企業に登録し販路開拓の支援を実施。総登録企業数20社のうち2社で5先とマッチングが成立。</li> <li>「にししんビジネスネットワーク事業」においては、新たに23社を登録。総登録数134社のうち7社でビジネスマッチングの取組を実施し成約1件。</li> <li>当金庫主催の個別商談会をバイヤー4社、サプライヤー12社にて実施し7件の商談が成立。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>当金庫が主催する異業種交流会を通じた顧客企業に対するビジネスマッチングの支援。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ビジネスマッチングの一環として、異業種交流会のメンバーから当金庫主催の個別商談会に参加。</li> </ul>

(4) 創業・新事業支援、経営改善支援、事業再生、事業承継等に向けた取組み

具体的取組策	取組状況
<ul style="list-style-type: none"> <li>信金中央金庫や日本政策金融公庫と連携した開業、創業支援融資への取組みを強化。</li> <li>中小企業基盤整備機構の創業に係る補助金活用支援。</li> <li>支援先に対しての経営改善計画の策定支援と進捗状況のモニタリングによるランクアップ推進。</li> <li>兵庫県中小企業再生支援協議会、経営改善支援センター、信用保証協会の経営サポート会議等外部機関を活用した再生支援の取組み。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>信金中央金庫や日本政策金融公庫と連携した「開業・創業」支援融資の実績は、信金中央金庫連携1件100百万円、日本政策金融公庫連携1件5百万円。</li> <li>創業・新事業融資として、37先636百万円を実行。</li> <li>中小企業基盤整備機構の創業補助金申請2件、採択1件。</li> <li>支援先に対する改善計画策定支援と進捗モニタリングによるランクアップ4先。</li> <li>外部機関を活用した再生支援取組実績は、経営改善支援センター利用4先、経営サポート会議利用3先。</li> </ul>

<p>・信金中央金庫の「医療・介護分野参入サポート」制度への参加等、成長分野の支援に向けた積極的な取組み。</p>	<p>・医療・介護分野の地域情報の収集、ニーズの発掘、与信管理の精度向上を図ることを目的に、地元2信金と連携して信金中央金庫の「医療・介護分野向け融資参入サポート」制度に参加し、5回の会合で分析シミュレーション等も行ったうえ、7月8日に報告会を実施。          ・医療介護に関する自治体実態調査を実施(宍粟・たつの・太子・相生・佐用・稲美)。          ・医療・介護分野の案件として、医院創業資金・サービス付高齢者向け住宅建設資金・介護施設建設資金等を実行(実績30件1,484百万円)。          ・また、エコ関連分野の案件として、太陽光発電設置資金等を実行(実績42件957百万円)。</p>
<p>・次世代経営者を対象にした事業承継支援を実施。</p>	<p>・「にしんJ-CLUB」において、6月にリサイクル企業の視察研修を実施(22名参加)。8月と11月及び平成27年3月に「地域企業のビジネスモデルづくり」をテーマとしたセミナーを開催(8月47名、11月46名、3月44名参加)。</p>

(5) 外部専門家・外部機関等との連携	
<p style="text-align: center;">具体的取組策</p>	<p style="text-align: center;">取組状況</p>
<p>・外部専門家(弁護士・税理士・中小企業診断士等)や外部機関(地方公共団体・商工会議所・商工会・川上川下ビジネスネットワーク・兵庫県立大学産学連携機構・ひょうご産業活性化センター・中小企業再生支援協議会・経営改善支援センター・経営サポート会議・経営革新等支援機関等)との連携を強化し、顧客企業の事業拡大や経営改善など課題解決に向けた支援を実施。</p>	<p>・取引先企業に神戸商工会議所などが主催する各種「個別商談会」を24回案内、各種「ビジネスフェアー・商談会」を11回案内、うち「国際フロンティア産業メッセ2014」に4社出展。「ひょうごの逸品展示商談会」に3社出展。「技術ニーズプレゼンテーション&amp;マッチングフェアー2015」に3社出展。          ・信金中央金庫優待カタログに8社エントリーし、うち3社が採用。          ・信金中央金庫等からの経営情報を20回、ビジネスマッチング情報を68回、海外進出情報を11回、信金キャピタル(株)からのM&amp;A情報を10回配信。          ・ひょうご産業活性化センターの技術評価制度利用実績12先。          ・補助金情報を17回発信し、補助金申請15件(うち4件採択)。          ・兵庫県立大学との産学連携相談(コーディネーター訪問)5先。          ・当金庫の役職員を対象に、地元の税理士事務所と連携し「中小企業再生」の研修を実施(7月15日)。また、中小企業再生支援全国本部及び兵庫県中小企業再生支援協議会と連携し「再生支援協議会業務」(1月7日)、「改善計画策定」(2月17日)について研修を実施。</p>

2. 地域の面的支援・活性化への取組強化	
<p style="text-align: center;">具体的取組策</p>	<p style="text-align: center;">取組状況</p>
<p>・「一般財団法人にしん地域振興財団」を通じた地域の面的再生に向けた積極的な取組み。</p>	<p>・コミュニティ活動助成事業として、宍粟市マラソン大会をはじめ22行事に185万円を助成。また、青少年健全育成助成事業として12行事に222万円を助成。</p>
<p>・地方公共団体等と連携し、地域の活性化に向けた取組み。</p>	<p>・経済産業省の「小規模企業振興基本計画」のほか、地域活性化について宍粟市役所・宍粟市商工会と継続的に意見交換を実施。          ・「まち・ひと・しごと創生総合戦略」地方版策定について宍粟市及び太子町、たつの市と意見交換を実施。          ・地元の高等学校と連携し、地域活性化(地域のにぎわいづくり)の取組みとして、当金庫本店ショーウィンドウに季節をテーマにした作品を展示。</p>

### 3. 地域や利用者に対する積極的な情報発信

具体的取組策	取組状況
・顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮や地域の面的支援・活性化への取組強化等について、計画やその成果をホームページやディスクロージャー誌等で分かりやすく情報発信。	・平成25年度の「地域密着型金融の取組状況」をホームページ(6月)とディスクロージャー誌(7月)で公表。 ・平成26年度の「地域密着型金融の推進計画」をホームページ(6月と11月)で公表。 ・西播磨地域の中小企業102社を対象にした景気動向調査を実施し、調査結果を「にしん景況レポート」として公表(4月、7月、10月、1月)。

### 4. その他地域貢献

具体的取組策	取組状況
小中学校での金融教育活動の実施。	・「金融出前講座」を8校で実施。波賀小学校(6月3日)、河東小学校(6月27日)、山崎小学校(7月3日)、波賀中学校(10月28日)、千種中学校(11月6日)、三方小学校(1月15日)、城下小学校(1月27日)。 ・平成26年度から佐用高等学校においても金融教育活動を実施(12月17日)。 ・金融教育活動の一環として、「夏休み親子企業参観」を開催(8月5日)。

※「一般財団法人にしん地域振興財団」は、西播磨地域におけるコミュニティの形成及び地域の振興発展を図るため、コミュニティ活動、地場産業の活性化及び公共施設の整備などに対する支援を行い、地域社会の発展に寄与することを目的に、当金庫が基金の全額を拠出して設立された財団です。